
FAIRY TAIL 錬鉄の魔導士

IC

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

FAIRY TAIL 錬鉄の魔導士

【Nコード】

N0936Q

【作者名】

IC

【あらすじ】

気がつけば雨の中を歩いていた。当ても無く、ただただ歩いていた。頭に響くのは鉄を打つ音。少年は一人、荒野を歩く。しかし、少年は出会うことになる。かけがえの無い仲間たちと。

主人公設定（前書き）

また、いきおいで書いてしまいました。とりあえず主人公設定です。

主人公設定

名前：アラウディ・モンドダスト

年齢：16歳

性別：男

容姿：黒髪黒眼で少しつり目

異名：剣製（よく剣聖と間違われる）

魔法：固有結界・無限の剣製
アンリミテッド・ブレイドワークス

首筋に近い背中に紫色の紋章がある。「妖精の尻尾」の中でも数少ないS級魔導士。6年前、死にかけていた時にギルダーツに救われて、そのまま妖精の尻尾に参加することになる。同時期に参加したミラジエーン、エルフマン、リサーナと仲がよい。固有結界は失われた魔法に分類される。
ロストマジック

好きなもの：ギルド、ミラ姉の料理

嫌いなもの：雨

主人公設定（後書き）

とりあえず、prologueまで投稿します。

prologue (前書き)

prologueです。短いです。

prologue

冷たい雨が体に降り注ぐ

——ここは、どこだ？

力の無い足取りで雨の中を一步一步、歩いていく

——俺は、何でこんなところにいるんだ？

周りには何もない荒野

——腹・・・減った・・・

空腹で倒れそうになりながらも歩みは止まらない

——俺はどこに行こうとしてるんだ？

しかし、ついには力尽きその場に倒れてしまう

——何がどうなってるんだ？

最後の力を振り絞り、うつ伏せから仰向けになる

——俺は……誰だ？

頭に浮かぶのは教室での風景

友人たちと語り合う自分の姿

昨日のアニメの事

ゲームの事

授業や部活・・・

たわいの無い会話

友人が俺の名前を呼ぶがよく聞こえない

そうだ、俺は話している途中、急に眠くなって・・・

そのまま・・・寝たんだ

——そうか、これは夢か……。夢なら覚めなければ

そう思い目を閉じる

冷たい雨が体に降り注ぐ

体の体温が奪われていく

——……。眠い

寝てしまおう……。そうすれば……

だんだんと意識が遠のく

——ああ、これで……

意識を放しかけた時・・・

雨が・・・

止んだ・・・

ゆっくりと目を開けると

「どうしたんだ・・・坊主？」

目の前には男の姿

「ひどく衰弱しているな・・・よし！」

その言葉と共に体が持ち上がる

「もう大丈夫だ！」

先ほどよりも体を打つ雨が強くなる

「もう少しだ！ギルドに行けば・・・」

その言葉にようやく状況がつかめた

雨が強くなったんじゃない

——この人が俺を抱えて走っているんだ

そして俺は・・・意識を失った

最後に聞こえたのは男の人の声でなく・・・

剣を打つ・・・

音だった・・・

prologue (後書き)

次回は、一気に飛びます

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0936q/>

F A I R Y T A I L 錬鉄の魔導士

2011年1月15日20時42分発行